

令和7年度第2回伊賀市障がい者地域自立支援協議会	
開催年月日	令和8年3月 24 日（火）
会議場所等	伊賀市役所2階 202・203 会議室
参加者氏名	別添「審議会等会議録」のとおり
協議事項等	下記のとおり
（開会 障がい福祉課長） ・18 名中 16 名の委員が出席しており、過半数に達しているため、伊賀市障がい者地域自立支援協議会条例第 6 条の規定により本協議会は成立している。 ・「第 4 次伊賀市障がい者福祉計画」および「第 7 期伊賀市障がい福祉計画」の進捗状況の確認および評価について協議を行う。 ・令和7年 12 月民生・児童委員の改正に伴い、第 3 号委員「伊賀市民生委員児童委員連合会代表」として、東構 昌子委員に代わり、松尾 明彦委員に参画いただく。 （川北部長挨拶） ・地域福祉の推進は行政のみでは困難であり、個人・地域・民間・行政が一体となって進める必要がある。 ・福祉人材確保が厳しい状況であり、来年度当初予算で人材確保の予算を計上した。 ・来年度は次期計画の策定年度であり、当事者の声を反映した実効性のある計画づくりに向け、本協議会での意見を求める。 （事項 1）日中サービス支援型グループホーム事業報告について →（井上係長）報告・評価の流れを説明。 →（グループホームあぼろん 奥谷管理者、ソーシャルインクルーホーム伊賀西明寺 宮川管理者）資料 1-1、1-2 に基づき実績報告。 （質疑） （吉輪委員） ・利用者の日中の過ごし方について、就労系サービス・生活介護等の利用状況と移動手段を確認したい。 ・夜間支援体制について、夜間支援従事者数の算定方法の違いを確認したい。 ・虐待防止に関し、他所の事案等を教材として職員に伝達・教育しているか確認したい。 →（グループホームあぼろん 奥谷管理者） ・日中活動は就労継続支援 B 型利用者が 1 名、その他は生活介護利用。 ・夜間支援従事者は毎日「夜勤者に加えて加配が 1 名」の体制であるため、人数欄は「1 名」と記載（延べ人数ではない）。 ・虐待防止は過去の重大事案等も踏まえ、研修時だけでなく日々の会話の中でも権利意識や適切な関わりを確認している。	

→(ソーシャルインクルーホーム伊賀西明寺 宮川管理者)

- ・日中活動は外部の日中活動利用者が13名(就労と生活介護が概ね半々)。
- ・人数欄は延べ人数等、事業所側のカウント方法による記載差がある。
- ・虐待防止は本部会議等で事例を共有し、ホーム内研修(法定研修を含む)として全職員に展開している。

(寺田委員)

- ・地域の入居者割合を確認したい。
- ・看護師配置等について、今後の受入体制拡大も見据えた考えを確認したい。

→(グループホームあぼろん 奥谷管理者)

- ・地域の入居者は2名。開設当初は福祉分野への新規参入に対する不安等もあり紹介が進みにくかった可能性がある。現在は相談支援事業所等との関係性構築が進みつつある。
- ・看護師配置は定員10名規模では運営上困難。医療機関との連携や緊急時マニュアル整備等で安全確保を図る。

→(ソーシャルインクルーホーム伊賀西明寺 宮川管理者)

- ・入居者は市内が概ね6割で、名張・滋賀等からの入居もある。
- ・看護師配置は現時点で予定なし。協力医療機関・訪問看護・緊急対応マニュアルで対応している。

(事項2) 基幹相談支援センターからの報告について

→(溝端基幹相談員) 資料2に基づき実績報告。

(質疑)

(吉輪委員)

- ・相談支援の対応範囲が広く、人手不足が懸念される。相談支援体制の充実が必要と考える。

→(岡本所長)

- ・市役所・事業所とも人材面が厳しい状況であり、継続的な体制充足が必要。今後も取り組む。

(事項3) 地域生活支援拠点整備状況について

→(井上係長) 資料3-1に基づき、整備状況を報告。

(質疑) なし。

(事項4) 各専門部会からの報告

→(障がい福祉課長) 資料4-1に基づき、体制を説明。

→(溝端基幹相談員、池住係長)資料 4-2 に基づき、実績報告。

(質疑)なし。

(事項 5)第 4 次伊賀市障がい者福祉計画の令和7年度実績(見込)

→(障がい福祉課長)資料 5-1、5-2 に基づき、特徴的な施策を抜粋して実績を報告。

(質疑)なし。

(事項 6)第7期伊賀市障がい福祉計画(重点課題)(見込)

→(井上係長)資料 6 に基づき、実績報告。

(質疑)

(吉輪委員)

・強度行動障がいの支援体制整備について、受入実績がある中で「体制未整備」とする整理や、入所施設等への働きかけ状況を確認したい。

→(事務局)

・個別の相談対応として受入先を調整するケースはあるが、体制整備には至っていないため未整備として整理している。

(事項 7)障がい者福祉計画策定のためのアンケート調査結果について

→(障がい福祉課長)資料 7-1、7-2 に基づき、結果概要を説明。

(質疑)なし。

(事項 8)その他

→(井上係長)

・ガイドヘルパー養成研修の実施。

・軟骨伝導イヤホン設置。

・人材確保支援金。

(閉会 事務局)

・本日意見を計画推進に反映する。

・委員任期は令和 8 年 3 月 31 日で満了となるため、次期委員推薦の依頼を行う。

以上